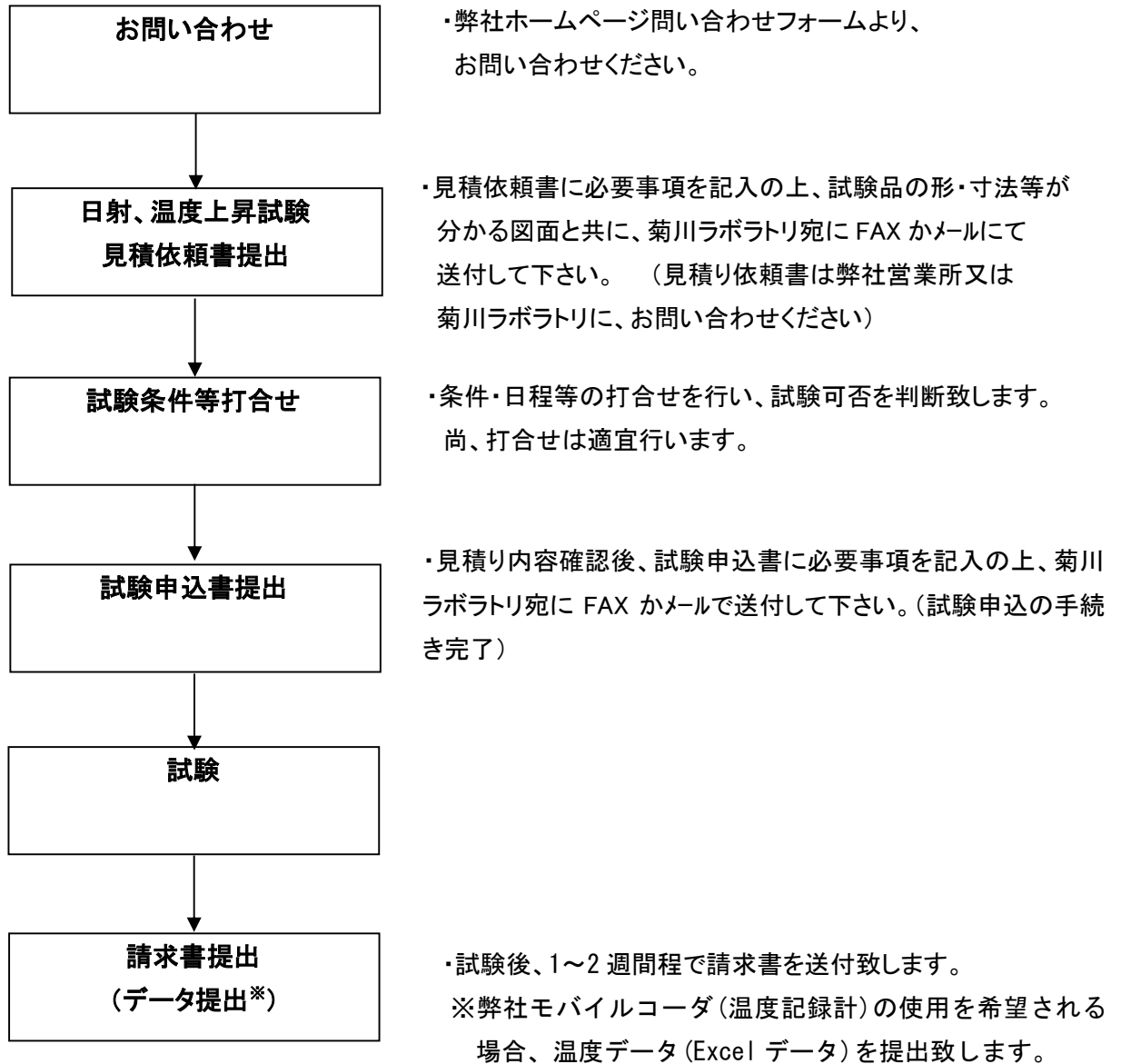


日射試験、温度上昇試験 実施について

日東工業 株式会社
菊川ラボラトリ

1.日射試験、温度上昇試験実施フロー



2.日射試験、温度上昇試験装置

弊社日射試験装置は、屋内の試験室内に太陽光に近似した光環境を作り出します。また、ビルドインチャンバー(恒温室)内に試験品を設置し日射試験を行いますので、日射条件とともに温度の条件を設定できます。以下に、日射試験装置、温度上昇試験装置の性能表を示します。詳細は別途ご相談ください。

2.1 日射試験装置

表.1 日射試験装置 性能仕様

使用ランプ	Metal halide(金属ハロゲン化合物)ランプ
日射量制御範囲	天面 : 700 ~ 1200W/m ² 鉛直面 1 : 300 ~ 760W/m ² 鉛直面 2 : 300 ~ 760W/m ²
日射照射範囲 (試験品最大寸法)	天面 : W 1700mm × D 900mm 鉛直面 1 : W 1700mm × H 2500mm 鉛直面 2 : W 900mm × H 2500mm
温度制御範囲	20 ~ 50°C
試験品最大重量	等分布荷重にて 1000kg/m ² (最大 1500kg)

- ※ 湿度の制御はできませんのでご注意ください。
- ※ 試験品寸法及び試験品とランプとの距離により、日射量は上記の日射量制御値外になることもあります。
- ※ 日射ランプの角度は固定です。斜めからの照射はできません。
- ※ 日射分布は試料形状や試験条件により、ばらつくことをご了解願います。そのため、実際の屋外環境を再現したのとは異なりますので予めご了承ください。



写真.1 日射試験装置

2.2 温度上昇試験装置

表.2 ビルドインチャンバー(恒温室) 性能仕様

温度範囲	-30 ~ 80℃
内寸法	W4000mm × H2800mm × D2950mm
扉有効寸法 (試験品最大寸法)	W2000mm × H3400mm (W1700mm × H2500mm × D1700mm)
床荷重	等分布荷重にて 1000kg/m ² (最大 1500kg)

※ 湿度は制御できませんのでご注意ください。

※ オプションとして、熱電対及びモバイルコーダ(温度記録計最大 30 チャンネル 日射装置使用時は最大 29 チャンネル)もご利用頂けます。

※ 試験品形状、サイズ、重量等により搬入が出来ないこともございますので予めご了承いただき、別途ご相談願います。



写真.2 ビルドインチャンバー

3.注意事項

- ・ 日射試験装置、ビルドインチャンバーの操作は弊社試験員にて行います。データ計測、試験品の搬入・搬出、設置・固定及び試験中における動作等の確認は原則として、お客様の方で行って頂く様お願い致します。
- ・ 重量物設置等の作業を行う方は、安全靴の着用をお願い致します。
- ・ 試験時間は、午前 9 時～午後 5 時までとなっております。試験品の準備・搬入・搬出等に時間が必要な場合は別途ご相談願います。
- ・ 弊社にて用意できる電源容量は AC100V または 200V で 50A 1 系統、30A 1 系統となります。(ビルドインチャンバー外の電源盤から給電)
- ・ ビルドインチャンバー内には電源供給用コンセント 100V 15A がございますが、結露が発生する環境下ではご使用になれません。(ビルドインチャンバー外にも 100V 15A のコンセントはございます。)
- ・ 必要なケーブル長につきましては別途ご相談ください。